

# Global Energy Policy Research

GEPR (グローバル・エネルギー・ポリシー・リサーチ) は、日本と世界のエネルギー政策を深く公平に研究し、社会に提言するウェブ上の「仮想シンクタンク」です。この機関は、アゴラ研究所 (<http://agorajp.com/>、東京) が運営し、エネルギー問題についての研究と調査、インターネットでの情報提供、シンポジウムの開催、提言の作成、書籍の出版を行います。

## この際、新型コロナは「としより風邪」に改名しました

永江一石・Friday, March 13th, 2020

### 21世紀を生き残るための「永江 虎の穴塾」

が2月末で欠員が若干でした。こちらはかなり能動的に動く方向けの本気グループです。このグループからベストセラー出すべくいま頑張ってます。

雑談程度でいい方は月980円の「猫の穴」もございます。



みなさーん。毎日憂鬱ですか。わたしのメルマガの質問もほぼコロナ対策で埋め尽くされています。8割以上の方が軽症で3-4日で治ると専門家会議の岡部信彦先生も仰っているのに、「死ぬ死ぬ」とか「もう何百万人も感染しているに違いない」と発狂している馬鹿までいます。仮に何百万人も感染していて死者たったの19人(書いてるなう)ならこんなに致死率の低い病気もめったにない。ww

感染力の強い病気は弱い奴で、感染力の弱いのは致死率が高いのが基本です。でないと宿主ごと死んじゃう。今回のコロナはどっちかという若くて健康な人と共存していきましようタイプです。

しかーし。なぜそんなに怯える人がいるのか。いまだって世界全部合わせても死者数は5000人いないのである。インフルエンザでは年間世界で何人死んでいるか、厚労省のサイトを見ますと...

また、直接的及び間接的にインフルエンザの流行によって生じた死亡を推計する超過死亡概念というものがあ、この推計によりインフルエンザによる年間死亡者数は、**世界で約25~50万人、日本で約1万人**と推計されています。

### まだインフルエンザ年間死者数の1/100

なのになぜそんなにおののいているのか....。まさかこれからどんどん死者が増えていく

とも思っているのか。もちろんその可能性はないことはないが、はっきりいってこの新型コロナウイルスは高齢者の多い北半球の先進国の病気で、高齢者が非常に少ない南半球の発展途上国にはたいして影響がないはず。

こちらの黄色い帯が死者数ランキングで南半球と発展途上国全然いない。

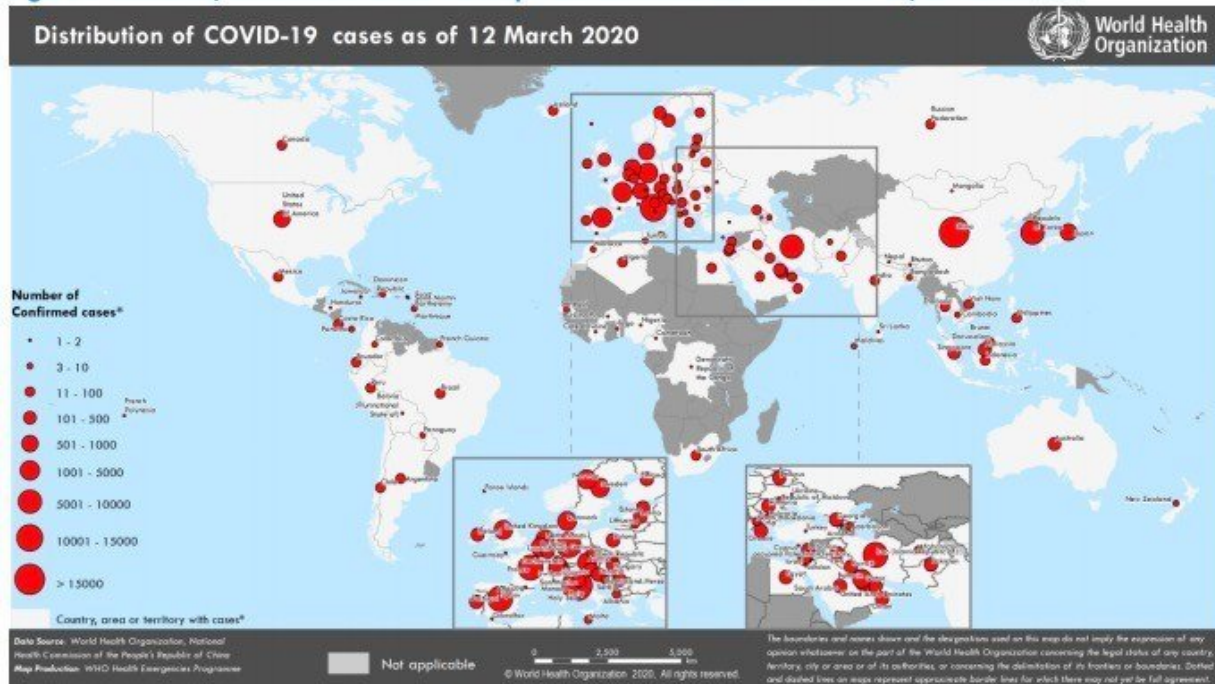
Country, Other	Total Cases	New Cases	Total Deaths	New Deaths	Total Recovered	Active Cases	Serious, Critical	Tot Cases/ 1M pop
<a href="#">China</a>	80,796	+3	3,170	+1	62,855	14,771	4,257	56.1
<a href="#">Italy</a>	15,113	+2,651	1,016	+189	1,258	12,839	1,153	250.0
<a href="#">Iran</a>	10,075	+1,075	429	+75	3,276	6,370		120.0
<a href="#">Spain</a>	3,146	+869	86	+31	189	2,871	190	67.3
<a href="#">S. Korea</a>	7,869	+114	66	+6	333	7,470	93	153.5
<a href="#">France</a>	2,876	+595	61	+13	12	2,803	129	44.1
<a href="#">USA</a>	1,716	+415	41	+3	30	1,645	10	5.2
Japan	691	+52	19	+4	118	554	29	5.5
<a href="#">UK</a>	590	+130	10	+2	18	562	20	8.7
Iraq	83	+12	8	+1	24	51		2.1
Switzerland	868	+216	7	+3	4	857		100.3
<a href="#">Diamond Princess</a>	696		7		325	364	32	
<a href="#">Germany</a>	2,745	+779	6	+3	25	2,714	9	32.8

最新の死者年齢別がコレで。

AGE	DEATH RATE confirmed cases	DEATH RATE all cases
80+ years old	21.9%	14.8%
70-79 years old		8.0%
60-69 years old		3.6%
50-59 years old		1.3%
40-49 years old		0.4%
30-39 years old		0.2%
20-29 years old		0.2%
10-19 years old		0.2%
0-9 years old		no fatalities

地域で見ますと

Figure 1. Countries, territories or areas with reported confirmed cases of COVID-19, 12 March 2020



北半球に集中しています。ではこれから南半球が冬になったらどうなるかというと、

## 南アフリカ共和国 ▼

2018

人口: 57,792,519



## メキシコ ▼

2018

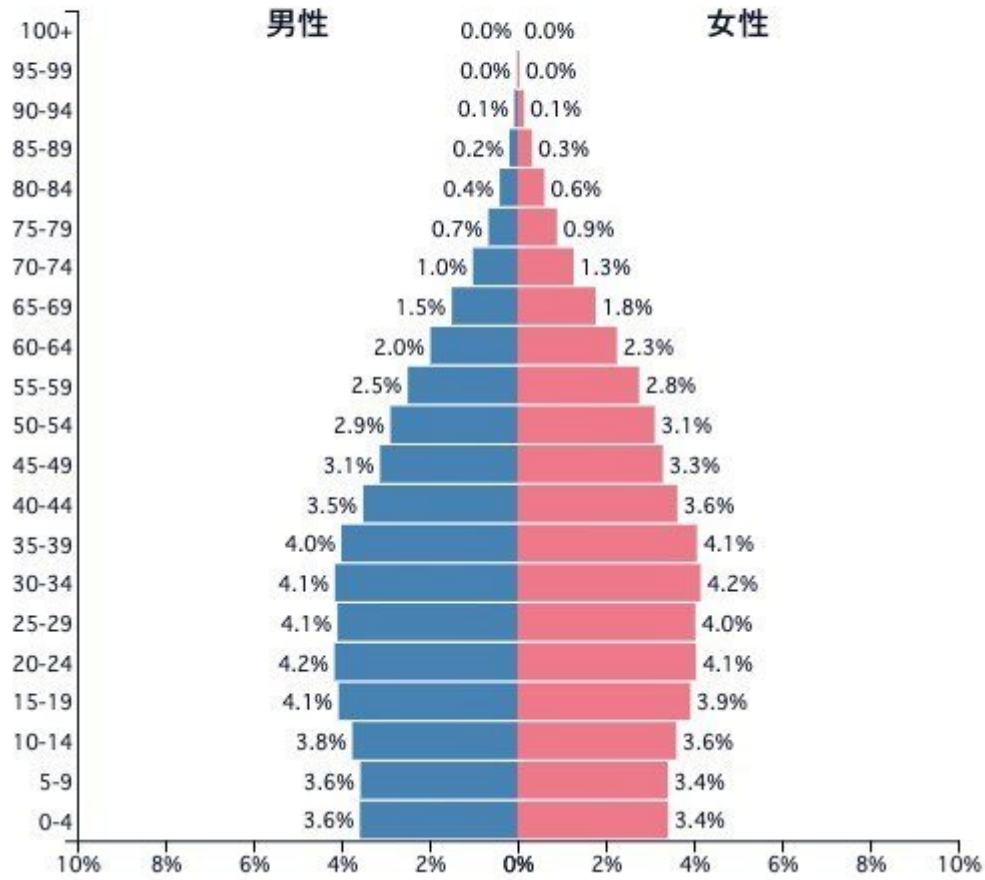
人口: 126,190,782



# ブラジル ▼

## 2018

人口: 209,469,320

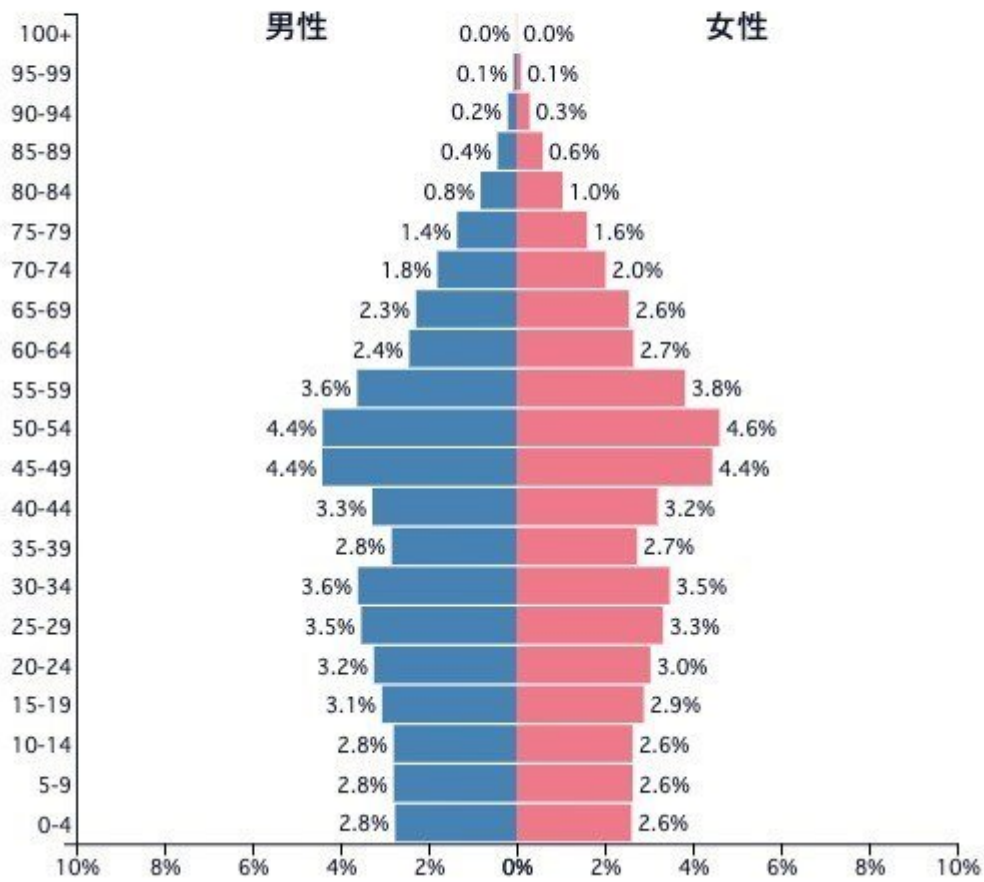


と、南半球の国はだいたいどこも高齢者比率が非常に低い。キューバはちょっと危ない。

## キューバ▼

2018

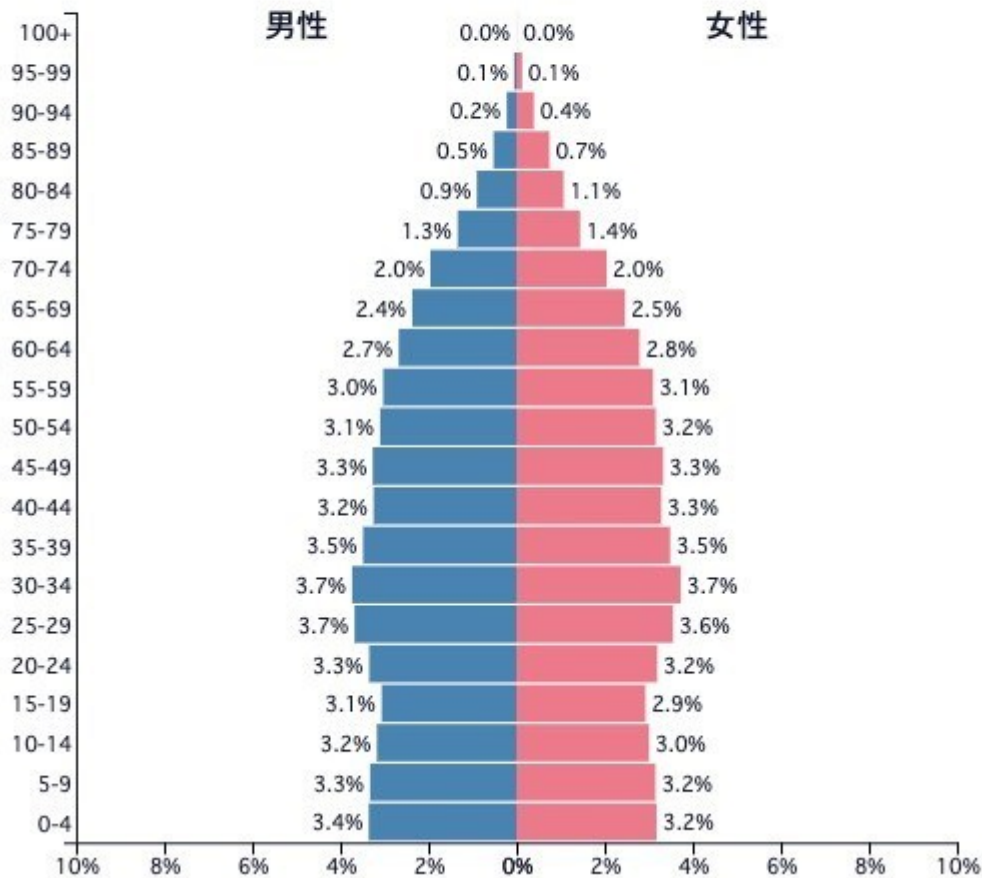
人口: 11,338,145



オーストラリアもまあ、そこそこ。ただし人口密度が低い。ww

# オーストラリア ▼ 2018

人口: 24,898,153



なのでこれで人類は滅亡するくらいの勢いの人がありますが、まったくそんなことはなく、むしろ経済破壊で亡くなる人のほうが数十万人ではないかと心配です。

## そうだ!! コロナに新しい通称名を

放射能のときもそうだったのですが、ベクレルにシーベルト、アルファ、ガンマ、ベータなど、知らない単位やカタカナが出てくると、情弱な人は非常に怯えて思考停止します。

今回も「コロナウイルス」「COVID-19」とか、聞き覚えのない、やたらSFチックな名前にしたから情弱にとっては恐ろしく、遊星からの物体Xのように感じるのである。だから恐くて恐くて仕方ない……。

仮におたふく風邪が「デスプラッターウイルス」という名前だったり、ノロが「マッハ15」という名前だったらたぶんみんなもっと怖がる。ww

かつて、暴走族を警察が「珍走族」と言い換えたときも暴走族は一気に興ざめました。なのであれば新型コロナをもっと親しみやすい、恐くない名前と呼べばいいのである。さっそくのように案を出しました。

あなたはコロナをどのような名前にする方がいいと思いますか。



通称名を変えることで恐怖感をなくし、経済を回します！  
タグを忘れずにリツイートしてください

— Isseki Nagae/永江一石@「虎の穴」 (@Isseki3) March 12, 2020

## 決定!! 「としより風邪」に改名

英語でGeezer cold

これですと、公園で遊んで居る子供に怒鳴り込むジジイとか、顎マスクで煙草くわえてパチンコ打つジジイもみんな自分のこととして意識して家に閉じこもってくれます。逆に現役と子供は自分には関係ない事で怯えるのもアホらしいと気づいて経済を回します。

この新型コロナ、改名して「としより風邪」は、みなさんがいかに「じじい風邪」という名前を浸透させるかで経済の打撃度合いが変わってきますので、ツイートしているときには必ず「#新型コロナはとしより風邪に改名しました」というタグをつけるようにしてください。

もう一度

#新型コロナはとしより風邪に改名しました

---

編集部より：この記事は永江一石氏のブログ「[More Access, More Fun!](#)」2020年3月13日の記事より転載させていただきました。

This entry was posted on Friday, March 13th, 2020 at 2:00 pm and is filed under [医療](#), [転職](#). You can follow any responses to this entry through the [Comments \(RSS\)](#) feed. Both comments and pings are currently closed.